

Sakuyo Gakuen News

作陽学園報

Vol.74

ひとの心と
重力がすむになる。



目次

■コロナ禍が教えること

学校法人作陽学園 理事長 松田英毅……………3頁

■新しい時代の学生支援

学長補佐 松田光恵……………3頁

■大活躍の卒業生と学生に感謝をこめて

大学院音楽研究科長／音楽学部長 竹内京子……4頁

■食産業界で“食と健康”を通じて社会に貢献する 食文化学部

食文化学部長 宮本 拓……………5頁

■万里一空

子ども教育学部長 林 直人……………6頁

■キャリア教育、進路支援にさらに力を入れます

作陽短期大学 音楽学科長 杉山貴義……………7頁

■「今」に尽くす

岡山県作陽高等学校 校長 野村雅之……………8頁

■「こどもが夢になって遊べる環境づくり」 ～豊かな自然を活かして～

くらしき作陽大学附属認定こども園

園長 藤木潤子……………9頁

■新任教員のご紹介(大学・短期大学・認定こども園)……10頁

■新任の先生のご紹介(高校)、新任職員、

退職・退任された教職員のご紹介……………11頁

■鶴声会だより……………12頁

■翠会だより・作陽高校同窓会だより……………13頁

■大学・短期大学教育目的、イベント……………14頁

■令和2年度決算について……………15頁

■創立90周年記念募金 募集要項……………16頁



学園創立当時頃の津山キャンパス



1980年頃の津山キャンパス



1990年頃の津山キャンパス



現在の倉敷キャンパス



現在の倉敷キャンパス

コロナ禍が教えること

理事長 まつだ ひでき 松田 英毅

昨年はじめから、世界中が新型コロナウイルスに悩み、苦しみ、多くの尊い命が奪われましたが、未だ終息に至っていません。高度に発展した文明もコロナに翻弄され続け、人間の生き方、文明のあり方に少なからず反省があるのではないかと思います。

これまで、人間は万物の霊長として、地球上のすべての生きとし生けるものの頂点に立ち、傲慢な生き方をしてきました。さらに高度な科学技術文明を築き、この上ない快適で便利な生活をしています。コロナ禍は、人間に対してそれで良いのかと問うているように思われます。

何年も前に、エボラ出血熱が人類に大きな恐怖を与えましたが、発生の原因は熱帯雨林の伐採による、動物の生態系の破壊によると言われています。今回の新型コロナウイルスの発生の原因の真相は不明ですが、人為的な生態系の操作によるものと思われます。

この地球上には、数えきれないほどの生物が生存しています。人間はその中の一種に過ぎず、万物の霊長ではありません。食は生命なり、と言われ

る食物は、すべて植物であり、動物であり、呼吸に必要な酸素は植物がつくっています。他の生物と同様に、まわりの生き物に生かされ、助けあって生きているのです。地球上の生きとし生けるものは、すべて一つ残らず、貴重な生命あるものであり、互いに繋がり、助け合い、協力しあって生きています。その中で、人間は傲慢にならず、謙虚に、生かされていることに感謝して生きていく、人間同士の戦争や殺し合いは愚かなことを知り、地球上の生きとし生けるものすべてを包括するような文明を構築すべきではないか、ということをコロナは教えているように思われます。

数年前より、SDGs(持続可能な開発目標)が国際社会で取り組み始められています。このことは、今日の科学技術文明に対して、人類存続に危機の念が生じてきたからでありましょう。人間は、貪欲に生きるのではなく、地球上の生きとし生けるものに対して、自利・利他の精神、菩薩道を発揮して生きることこそ本当の生き方でありましょう。真の人類の生き方のために、作陽魂が求められる時代が近づいていると思われます。

新しい時代の学生支援



学長補佐
まつだ みつあき
松田 光恵

平素より、作陽学園の教育活動・教育方針にご理解とご協力を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

コロナ感染症の脅威に見舞われ、令和3年度も学生諸君、生徒諸君にとっては困難を極める学園生活の幕開けとなりました。岡山県下でも緊急事態宣言の発令など、昨年度に比べましても、より一層の緊張感や危機感を伴った生活を強いられています。

オンライン授業はこのコロナ禍での必然的教育形態の一つとなりましたが、誰とも関わる事もなく、一人コツコツとパソコンに向かって課題をこなす学生諸君を思うと心が痛みます。本来ならば仲間と共に学び成長するこの貴重な大学時代を、不条理にもこのような状況下に置かれることは行き場のない思いでいっぱいでしょう。また不安や意欲喪失に苛まれ、心に不調をきたす学生が出ることは想像に難くないことです。

本年度大学では、学生諸君にきめ細やかな対応をするべく、全教職員が一丸となり学生支援に取り組んでいます。この状況下でも誰一人繋がりが切れる事なく、積極的に関わり、多様な学生にアプローチしています。今こそこのような人的関わりや交流に基づいた学生支援が求められていると考えます。

今までの常識が大きく変わり社会的な大転換が行われていますが、次年度以降この状態が続いたとしても、本学はニューノーマル時代の学生支援として一人ひとりに寄り添い続けます。そして社会に出るための教育力と人間力を十分に身に付けた人、ニューノーマル時代をしなやかな強さで切り抜けていける人を育成するため、学園を挙げて尽力する所存です。

大活躍の卒業生と学生に感謝をこめて



大学院音楽研究科長
音楽学部長

たけうち きょうこ
竹内 京子

みなさま、お元気でお過ごしでしょうか。いつも、温かく大きなご声援を賜りまして、ほんとうにありがとうございます。昨年自衛隊音楽隊に入隊された卒業生のS君が、第二師団音楽まつりでオーボエソロ(1999年朝の連続ドラマあすかのテーマ曲風笛)を表情豊かに披露しておられる動画を視聴して目頭を熱くしながら、この原稿を書いております。全国各地の音楽隊から配信される多彩な動画には本学の卒業生の活躍の様子が多数映し出されています。

また、今年卒業された現役で教員採用試験に合格された方々も各地でご活躍の便りが届いています。様々な分野でご活躍の卒業生のみなさまが、年輪を重ねられながら立派になっていかれるお姿を拝見することが、私どもの最高のよろこびです。

在学生の活躍については、d-competition(国際ピアノコンクール)で第1位に大学院モスクワコース1年生のKさん、第2

位に音楽学部モスクワコース3年生のYさんが選ばれたことをご報告いたします。このコンクールは本選会がディスクラビア(モスクワ音楽院の先生方が開発に多大な協力をした光回線で繋がれたヤマハピアノ)で行われ、本選会に出場した50名の中から両名が見事トップの座に輝かれたことを心から誇りに思います。

コロナ禍とは言え、学生お一人おひとりにとっては伸び盛りの大切な時期であり、考え得る最善の充実した学びを提供できるよう、教職員一丸となって模索し頑張っておりますので、どうか今後ともさらなるご理解とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

みなさま、どうぞお気を付けてお過ごしください。



d-competition(国際ピアノコンクール)入賞者学内表彰



エスポワール新人演奏会



コロナ禍 対策をしのの演奏会

食産業界で“食と健康”を通じて社会に貢献する食文化学部

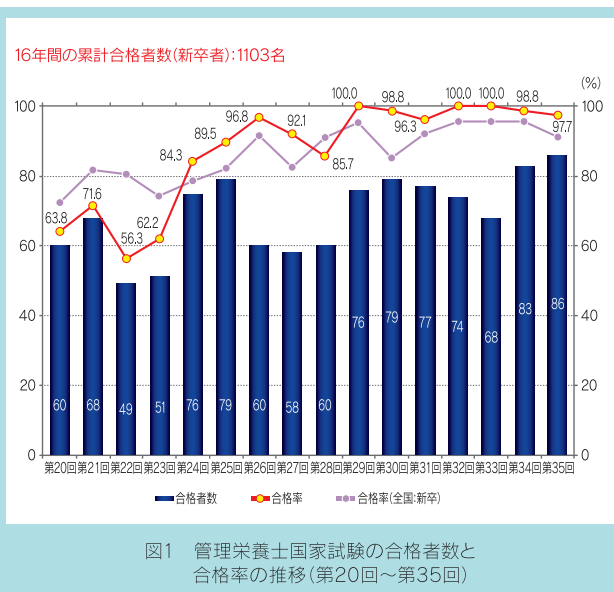


食文化学部長

みやもと たく
宮本 拓

がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病、非感染性疾患は死因の6割に達しており、国の総医療費は今や40兆円になっています。このように、科学技術の発達とともに医療技術や医薬品は高度に発達しましたが、病気の人が増え続けているのがわが国の現状です。それは病気の発症を抑えることよりも、病気になった人を治すことに力が注がれているからです。病気の発症を抑えることは、人々の健康の維持増進をはかることであり、食による健康寿命の延伸はまさに管理栄養士、栄養士の使命です。栄養バランスの取れたおいしい食事を人々に提供することで、国民の健康寿命の延伸と医療費の削減に貢献できると考えられます。

本学部では管理栄養士養成課程の栄養学科と栄養士養成課程の現代食文化学科を併設し、多様化する食産業界で“食と健康”を通じて社会に貢献できる人材の育成を、教職員が一丸となって取り組んでいます。



この一年を振り返り、食文化学部の近況を2,3報告させていただきます。

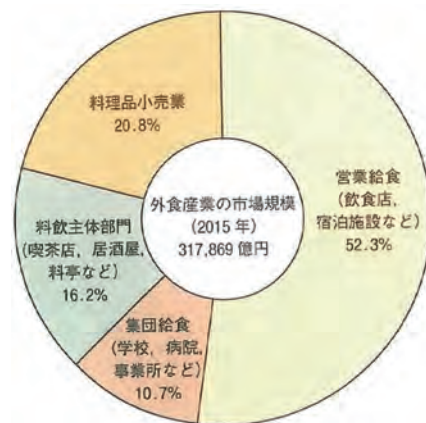
栄養学科は、管理栄養士養成課程としての目的を果たすため、臨地実習への取り組みと国家試験対策の更なる推進に努めています。2021年3月に発表された第35回管理栄養士国家試験は、88名の受験者で86名の合格者(合格率97.7%)であり、合格率の全国平均は64.2%でした。最近の7年間の合格率の平均は98.8%であり、合格率、合格者数において中四国トップクラスの合格実績を維持しています。また、1期生から16期生までの累計の合格者数(新卒者)は1,103名となります(図1)。

現代食文化学科は、卒業時に栄養士資格を取得できる栄養士養成課程としてスタートし、4年目になります。この栄養士免許取得に合わせて家庭科教諭の教員免許や、多様な資

格(フードコーディネーター、災害食コンシェルジュ、商品企画開発士など)の取得へ向けて、個人の選択希望も踏まえて支援しています。

また、大学力を高めるために学部の持つ総合的な知的財産を発揮し、社会貢献および地域連携に役立てることを目標にしています。中でも、両学科の連携による一次予防ワーキンググループ企画事業として、生活習慣病予防を意識したレシピを公募する「さくよう健康なおやつコンテスト」を実施しました。スイーツやおつまみなど創意に富んだメニュー54点が寄せられ、総社高校3年脇本衣香さん(17)、本学食文化学部4年の請川菜月さん(22)らが最優秀賞に選ばれました(山陽新聞朝刊に掲載:2021年4月10日)。

一方、株式会社ハローズとの包括協定書に基づく500kcal台バランスメニューの紹介は、2015年度から継続しており、現時点で150メニュー(年間20万枚)以上のリーフレットを発行するとともに、ヘルスクアマネジメント実習の場として「さくようヘルスクアレストラン」の演出、運営、地域貢献活動を通じて、学生の実践力育成に役立っています。今年度はコロナ禍の中、テイクアウトでの実施となっています。



食を取り巻く社会環境が大きく変化する中、食に関する国民の価値観やライフスタイルなどの多様化が進んでいます。図2に示したように、外食産業の市場規模を見ると、管理栄養士や栄養士が配置されている集団給食部門の市場規模は10.7%で、飲食店(52.3%)や料理品小売業(20.8%)の方がはるかに多いことが分かります。望ましい食生活の実現のためには、今後、食品産業における食料供給者としての役割も重要であり、栄養士としての活躍の場も大きいと考えられます。

以上のように、これまでの伝統と実績を継承しつつ、今後も学生の満足度の高い学びを充実させてまいります。皆さまの一層のご支援・ご協力をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。

万里一空



子ども教育学部長

はやし なおと
林 直人

「カワイイよだれかけしてるね。」「先生、今はそんな呼び方せんのか。『スタイ』というんよ。」「『乳母車』は『ベビーカー』！」子ども教育学部第一期生二人が5月のある日、子連れでひょっこり訪ねてくれたときの会話の一部です。

卒業してから10年、学部一期生は60名が卒業していきました。この10年間で学部の所帯も大きくなり卒業生は1059名になりました。少しずつ改善を加え発展しながら10年という節ができました。教育内容も教育職員免許法の改正や保育士養成課程の見直し等を受け、新カリキュラムを2019年度入学生から適用しています。

さらに、今、初等・中等教育は大きく変わろうとしています。これまでの教育実践とICTとのミックスを図ることにより、多様な子どもたちを誰一人取り残さない個別最適化され

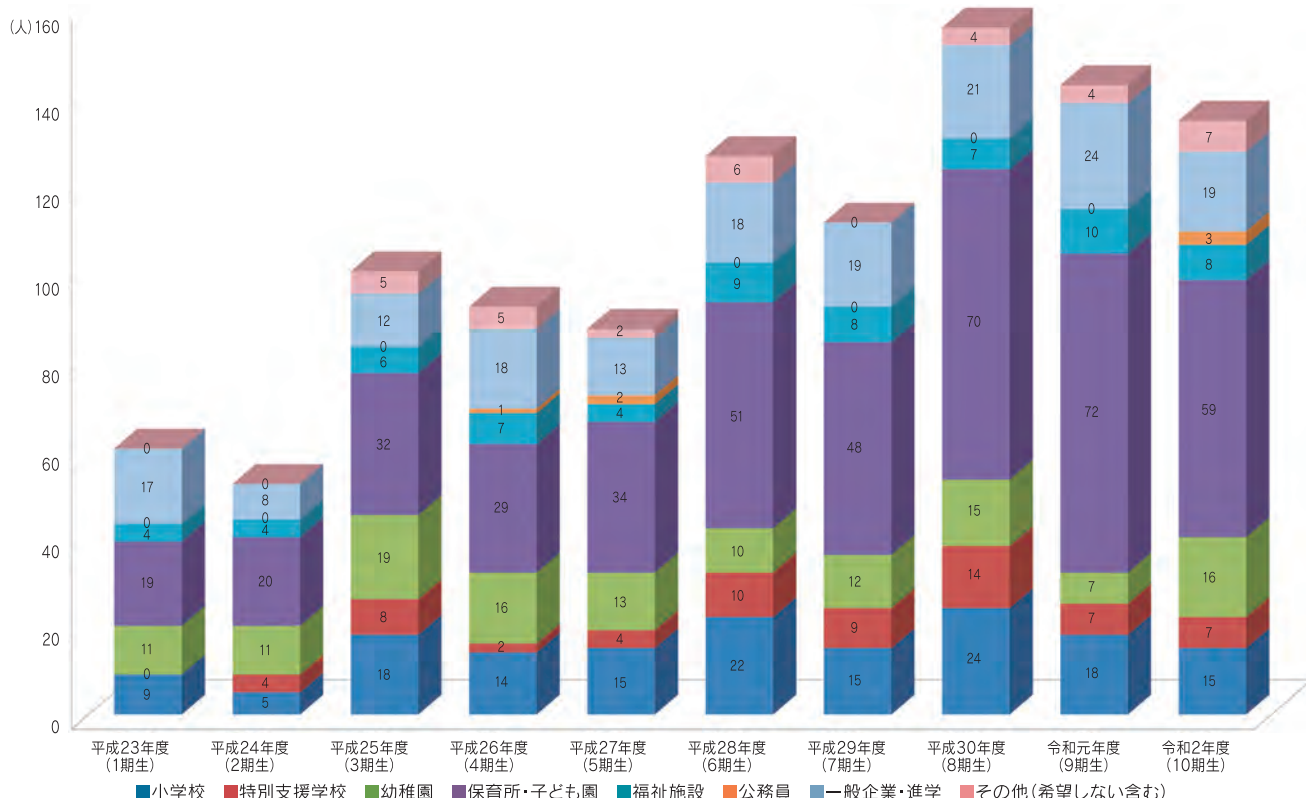
た学びの実現です。その指導力が保育士・教員に求められています。しかし、忘れてはならないのは保育・教育は人と人とのつながりを基本に据えないと成功しないということです。このことを加味することによりベストミックスになり得ると思います。

「先生うちの子抱っこしてください。」「でも、密になってひょっとうつしたらいけんのんで今度来たときに、いっぱい抱っこしてあげるわ。」5号館玄関で、こんな会話をしました。どんな遥か遠くまでいっても、空は1つしか無い。全てのものは1つの世界にとどまっている。この空のように現役学生と卒業生、大学とのつながりをもった取組みをしたいと思いました。同窓会の会員の皆様よろしくお祈いします。

◆年度別卒業生数及び就職先

	平成23年度 (1期生)	平成24年度 (2期生)	平成25年度 (3期生)	平成26年度 (4期生)	平成27年度 (5期生)	平成28年度 (6期生)	平成29年度 (7期生)	平成30年度 (8期生)	令和元年度 (9期生)	令和2年度 (10期生)
小学校	9	5	18	14	15	22	15	24	18	15
特別支援学校	0	4	8	2	4	10	9	14	7	7
幼稚園	11	11	19	16	13	10	12	15	7	16
保育所・子ども園	19	20	32	29	34	51	48	70	72	59
福祉施設	4	4	6	7	4	9	8	7	10	8
公務員	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
一般企業・進学	17	8	12	18	13	18	19	21	24	19
その他(希望しない含む)	0	0	5	5	2	6	0	4	4	7

◆年度別卒業生数及び就職先



キャリア教育、進路支援にさらに力を入れます



作陽短期大学
音楽学科長
すぎやま きよし
杉山 貴義

本学は今年度(2021年度)音楽専攻23名、幼児教育専攻44名、計67名の新生を迎え入れました。在学生は音楽専攻29名、幼児教育専攻37名、計66名。短期大学全体で133名の在学生です。

短期大学ではここ3年間、進路決定率は毎年100%を達成しており、ほとんどの学生が自分の望む進路に進んでいます。

今年度からはこの進路・就職支援活動に更に力を入れ、学生の将来を担保したいと考えています。

図1は2020年度音楽専攻卒業生の進路状況、図2は2020年度幼児教育専攻卒業生の進路状況を表したものです。

音楽専攻では半数以上の学生が音楽学部へ三年次編入しており、学びを更に深めています。この傾向は昔から強いものであり、音楽学部との強い結び付きを基盤に今後も継続していきます。音楽専攻のそれ以外の学生はいわゆる一般就職をしています。この一般就職をスムーズに進めるために、更なるキャリ

ア意識の醸成と就活速度の促進を目指します。今年度からは音楽学部と協力し、音楽全体でキャリア教育と就職支援活動に一層力を入れて参ります。

幼児教育専攻は、ほとんどの学生が保育所をはじめとした幼児教育現場に就職しており、就職支援活動はこれまでも順調に進んで参りました。そこでこれからは、公務員採用の保育士、幼稚園教諭の数を増やそうと考えております。

短大生が四大生と同じ土俵で公務員試験を受け合格することは非常に困難なことではありますが、それにあえて挑戦していくことで、学生のモチベーションを高め、実績を作っていく、「公務員保育士を目指すなら作陽短大」というブランドを確立したいと考えております。

作陽学園関係者の皆様、同窓生の皆様、今後も作陽短大の教育にご支援とご協力をお願い申し上げます。

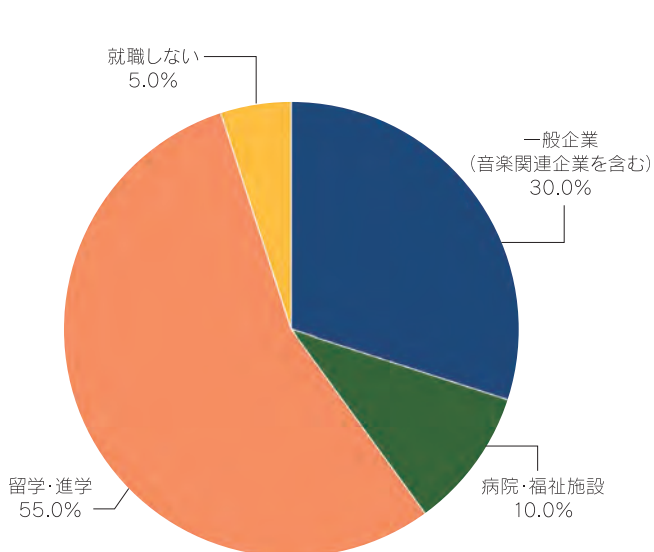


図1 作陽短期大学 音楽学科 音楽専攻
2020年度卒業生 進路状況

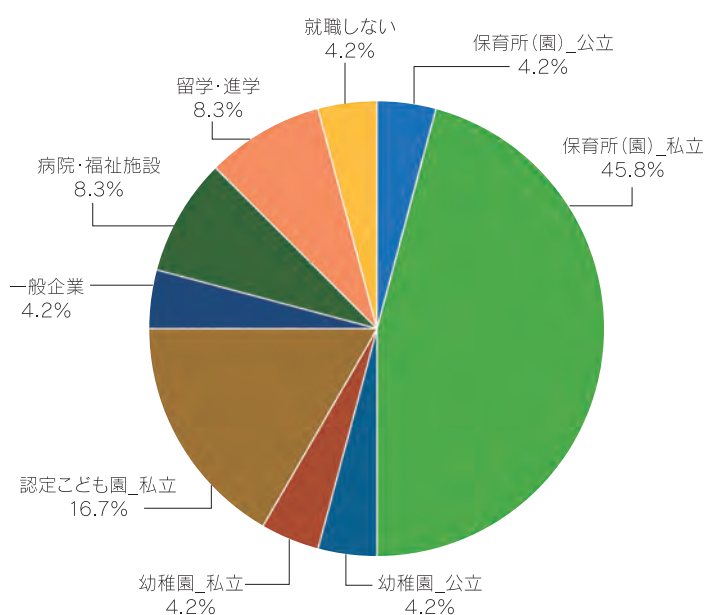


図2 作陽短期大学 音楽学科 幼児教育専攻
2020年度卒業生 進路状況

「今」に尽くす



岡山県作陽高等学校
校長 野村 雅之

岡山県作陽高校は2023年4月に教育の場をくらしき作陽大学のある倉敷市玉島に移します。昨年7月頃の建設予定地は、まだ手付かずの状態でした。その後秋が深まるにつれ、造成工事が進み、今年に入ってからさらに施設が形作られ、移転の実感が強まりつつあります。移転事業を成功させる使命感を持ちつつも、学校が津山から離れることに寂しい気持ちがないわけではありませんでした。しかし徐々に進んでいく現場を目にするうちに、津山での作陽高校と倉敷での作陽高校を分けて考えるのではなく、津山での歴史を引き継ぎ、さらに発展させていくことが大切なことだという認識を改めて強く持つようになりました。

2017年にコース別学習プラン「3Pro Plan」を打ち出しました。今年度は、「3Pro Plan リスタート」とし、今後さらに高度

な学習指導ができるようにするために再構築を始めています。今年度の新入生からICT環境を本格的に整えました。教員間でもICTを日常的なツールとして使えるようにするためにネット上での情報共有を積極的に行っています。また人間性、人間力の向上のために、毎朝「ポジティブトーク」を発信し、各担任の先生に語りを実践してもらうという取り組みも行っています。未来のことを見据えながら、「今」に尽くす、「今」にいる生徒に尽くすことが、今後の作陽を大きく発展させると考えています。

※3Pro Plan = Proud Plan Progress Plan Professional Plan

作陽高校 Topics



2023年4月より、新倉敷校舎で新たなスタートを迎える予定です

進学のカ・スポーツのカ・音楽のカ

大学合格実績(過去10年間)

国公立大学	私立大学
岡山 8	慶應義塾 3
東京工業 1	早稲田 5
大阪 2	立教 4
筑波 4	明治 9
横浜国立 1	法政 5
東京海洋 1	順天堂 5
大阪府立 1	中央 4
大阪教育 9	青山学院 4
京都教育 1	日本 11
神戸市外大 1	東洋 7
広島 1	駒澤 9
鳥取(医歯) 5	専修 20
香川 2	東海 10
高知 5	拓殖 1
島根 2	大東文化 5
岡山県立 3	帝京 4
県立広島 1	国士館 24
防衛大学校 9	名城 3
総合計 82名	総合計 1,124名

主な部活動実績

サッカー部男子
2020全国ベスト32 (2006全国準優勝)
サッカー部女子
2020全国準優勝 (2017全国準優勝)
フットサル部
2019全国ベスト4 (2015全国優勝)
柔道部
2019全国個人準優勝 団体第3位
ゴルフ部
2020全国団体男子第3位 (2018全国個人優勝)
硬式野球部
2019県大会ベスト16
バスケットボール部男子
2020県大会第6位
バスケットボール部女子
2020県大会準優勝 中国大会出場 (2018出場)
ソフトテニス部女子
2018中国大会出場
水泳部
2018中国大会出場
吹奏楽部
2021総文祭出場予定 (2018県金賞 中国大会出場)
演劇部
2018全国優良賞 (2007全国優良賞)

SAKUYO NEW STYLE~作陽らしさを表現~

2021年度入学生より新しいデザインの制服へ



2021年度よりホームページリニューアル



公式Blog・Twitter
Facebook・YouTube
連動で日々情報発信中
<https://www.sakuyo-h.ed.jp/>



女子サッカー部 ご支援・ご声援 ありがとうございます。

2度目の全国準優勝・2度目の津山市スポーツ栄誉賞受賞



SolfioreFCが
大学でも活動開始!

2021 第1回オープンスクール・教育講演会

8/21(土)会場:くらしき作陽大学 講師として松木安太郎氏来校



「こどもが夢中になって遊べる環境づくり」

～豊かな自然を活かして～



くらしき作陽大学附属認定こども園
園長

ふじき じゅんこ
藤木 潤子

乳幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を作るとしても重要なものです。子どもは夢中になって遊ぶ中で、様々なことを体験し、学び、「想像力・思考力・表現力・コミュニケーション力・人間関係調整力」等々、生きていく上で必要な力を身に付けていきます。

しかし、子ども達が夢中になって遊ぶためには、子ども達が主体的に活動できる環境が必要不可欠です。

そこで、本年度は、園周辺の豊かな自然にスポットを当て、「こどもが夢中になって遊べる環境づくり」をテーマに、次の4つの柱を立てて、子ども達がより主体的に活動できる環境づくりに取り組むことにしました。

(1)年間活動計画の見直し

- ・季節の移り変わりをより体感できる活動、
- ・ネイチャーゲームの積極的導入※専門家による指導

(2)環境整備

- ・安全点検と危険個所の改善 ※毎月実施している。
- ・定期的な草刈り、枝払い
- ・足洗い場の改善
- ・活動に必要な用具の補充(虫かご、網、虫メガネ等)

(3)安全対策

- ・ハチ、ムカデ、やけど虫、やぶ蚊等の対策

(4)新たな遊び場づくり

- ・竹林を遊び場に改造する。

夢中になって遊ぶと「もの」や「人」との関わりが豊かになります。そして、そうした体験が、小学校以降に始まる学習を面白いものにします。

豊かな自然の中で夢中になって遊ぶことで、どんな力が培われていくのかを、しっかり見守りながら、幼児期の子どもたちの「学びに向かう力」を育てていきたいと思っています。

★ 本年度の 主な行事予定

4月 入園式・花まつり会・参観日
5月 こどもの日の会・参観日・演奏会
6月 さつまいもの苗植え・親子遠足・水遊び
7月七夕会・ミニミニ参観・個人懇談
8月 夏季休業中預かり保育
9月 人形劇・おいもほり

10月 運動会・秋の遠足
11月 参観日(創作展)
12月 成道会・生活発表会(0～2歳児)・冬季休業中預かり保育
1月 交通安全教室・学生演奏会
2月 節分の会・音楽発表会(3～5歳児)・涅槃会
3月 参観日・ひなまつり会・卒園式・修了式・人形劇



リトミック教室(3・4歳児)



歌唱教室(3・5歳児)



音楽教室(4歳児)



華道教室(4歳児)



ヴァイオリン教室(4・5歳児)



茶道教室(5歳児)



うんどう遊び教室(5歳児)

新任教員のご紹介(大学・短期大学)



子ども教育学部 専任教授

おかだ えいぞう

岡田 英三

社会科指導法や教育実践基礎演習などを担当しています。公立小学校での経験を活かし、人間としての魅力のある教師を目指して、学生と共に学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。



子ども教育学部 専任講師

わたなべ ゆうぞう

渡邊 祐三

保育原理・幼児教育課程論などを担当します。こども園での経験を活かし、子どもの未来が輝く保育、喜びと感動がぎゅっと詰まった保育を学生の皆さんと一緒に学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。



子ども教育学部 専任講師

ふじた ゆき

藤田 由起

主に教育心理学を担当します。心理士としての経験を活かし、子ども一人一人に寄り添える教育や支援の在り方を、学生の皆さんと一緒に学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。



短期大学 音楽学科
幼児教育専攻 専任講師

やまもと けんしろう

山本 健志郎

「保育者論」や「保育実習指導」等の科目を担当しております。保育者を目指す学生が保育を学ぶことを楽しく感じ、学びたくなる、また友達と学び合える授業を心がけております。よろしくお願いします。



短期大学 音楽学科
幼児教育専攻 専任講師

みずた ゆみ

水田 有美

子ども家庭福祉や社会的養護等を担当します。保育経験を基に、子どもや保護者とのコミュニケーションを大切にしたい保育について、一緒に語り合い、学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。



短期大学 音楽学科
幼児教育専攻 専任講師

まつだ もとひろ

松田 基宏

本年度より、専任講師として採用されました松田です。「創業者松田藤子の志」「宗教」を担当いたします。作陽の「建学の精神」を学び、伝えていきたいと思っています。よろしくお願いします。

新任教員のご紹介(認定こども園)



保育教諭(嘱託)

たけだ

武田 としみ

「自然と子ども達の笑顔があふれるこども園とのご縁をいただき、感謝しています。『明るく、やさしく、たくましく』の教育方針を基に、子ども達一人一人の思いに添うことができよう尽力していきたいと思っています。」



保育教諭(嘱託)

くやま

久山 ちひろ

今年度から1歳児の担任として働かせていただくことになりました。子どもの気持ちに寄り添い、成長を見守っていけるよう尽力していきたいと思っています。よろしくお願いします。

新任の先生のご紹介(高校)



常勤講師

大塚 健人

過去の教育現場においても、様々な目標を持った生徒に対して、同僚とチームワークを発揮しながら、進路実現に導くことができました。これからも学び続け、生徒の見本であり続けるよう、精進します。



情報と体育 常勤講師

菅野 嵩大

本年度より作陽高校で教員を務めさせていただくことになりました。生徒と共に日々成長していけるように、生徒指導、教科指導、部活動指導に全力で取り組んでいきます。よろしくお願いします。



数学 常勤講師

三村 真愛

今年度から作陽高等学校で数学科を担当します。私は昨年度まで学生で、この4月から社会人となりました。生徒が充実した学校生活を送れるよう、精進してまいります。よろしくお願いします。



新任職員

藤本 まどか
加賀 理沙子
磯崎 有理

塩津 美月(実習助手)
仙田 あゆ美(実習助手)
川西 友紀子(実習助手)

應地 芽生(実習助手)
齋藤 亜利沙(実習助手)
丸山 咲歩(こども園栄養士)
秋友 恵理香

退職・退任された教職員のご紹介(大学・短期大学・高校・認定こども園)

大学	子ども教育学部	岡本 浩明
		馬場 訓子
		磯和 壮太郎
短期大学		矢内 直行
		児玉 真寿美
		松田 真正
高校		三好 賢一
		森 淳一郎 東 徹也

認定こども園	増田 彩華
	柏原 悠華
事務職員	天野 佑香
	森田 美紀
	朝野 舞
	阿部 伶奈
	川崎 明恵
	高橋 万由花
	堀 愛美
	岡本 若菜

大変お世話になりました。

くらしき作陽大学 同窓会 鶴声会だより



鶴声会会長 木村 一也

鶴声会会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。令和2年10月より会長となりました昭和57年度音楽学部音楽学科卒業の木村一也と申します。どうぞよろしくお願いいたします。日頃より同窓会鶴声会の活動に際しまして、ご理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、会長に就任し7ヶ月が過ぎましたが、新型コロナウイルスの影響を受け、様々な行事に制限がかかり、本来の活動ができなまま今に至っておりますことに申し訳なく思っております。しかしながら、先日くらしき作陽大学の各学部長の先生方に会長就任のご挨拶に伺い、各学部長の先生方から『それぞれの熱い思い』をお伺いし、鶴声会としても可能な限り応援させていただかなければならないと感じました。くらしき作陽大学同窓会鶴声会の歴史も半世紀を超え、同窓生の数も1万人を突破したことをきっかけに、新たな活動を模索して同窓会の役目をどう果たしていくかを考えなければならぬと感じました。

また、4月16日に山口県支部の幹事会が下関市で開催され、参加をさせていただきました。澄川会長のお人柄もあり、支部の雰囲気がとても良く、居心地の良い時間を過ごさせていただきました。コロナ禍で各支部の活動が制限される中、それぞれの支部の活動をどのように応援していけば良いかを考え頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、この状況が少しでも早く収束し、平穏な日々が取り戻せますように、そして、少しでも早く鶴声会会員の皆様とお会いできることを祈念しております。

同窓会 愛媛県支部よりお知らせ

平成30年11月25日(日)に、第1回作陽音楽コンクール(ピアノ部門)を開催し、昨年度はコロナ禍の影響で中止となってしまいましたが、本年は、2021年8月28日(土)に愛媛県西条市丹原文化会館で開催を予定しています。審査員には、くらしき作陽大学・作陽短期大学のご協力をいただき、竹内京子先生、土居里江先生、重利和徳先生にお願いしています。

このコンクールの特色は、出演者の演奏終了後すぐに、審査員から1分間のワンポイントアドバイスを受けられるということです。審査員の先生方から良かった箇所、表現方法など先生がその場で演奏されることもあり、受けられた方だけでなく、指導されている先生方も参考になる場面が多くあります。また、コンクール審査終了後に出演者と審査員の先生方が記念写真を撮影される場面など、同窓会愛媛県支部独自のコンクールの良さを実感しています。

コロナ禍により、出演者や審査員、関係者はもとより、皆さまに安心してお越しいただけるよう万全な感染防止策を実施いたします。ご興味ございましたら是非ご来場いただければと思います。



第3回

くらしき作陽大学・作陽短期大学 同窓会愛媛県支部

作陽音楽コンクール

sakuyo Musique concour

審査員
竹内京子先生
(くらしき作陽大学教授)
土居里江先生
(くらしき作陽大学准教授)
重利和徳先生
(くらしき作陽大学講師)

ピアノ部門

参加費
6,000円

2021 8/28 (sat.)
10:00~

会場
西条市丹原文化会館
(愛媛県西条市内原町田郷上 21-131)

主催
くらしき作陽大学・作陽短期大学同窓会愛媛県支部
後援
西条市教育委員会・西条市音楽協会・愛媛県音楽協会
くらしき作陽大学・作陽短期大学・くらしき作陽大学附属音楽部
お問い合わせ: 089-933-4148 マツヤマ楽器
学芸部芸術文化課(愛媛県西条市)までお問い合わせください。

どなたでも
参加できます

募集期間
2021
6/20(日)~
7/20(火)
定員70名

詳細・申し込み方法は
裏面に
記載

作陽短期大学・作陽音楽短期大学 同窓会 翠会だより

翠会会長 元吉 恵子

翠会会員の皆様方におかれましては、日頃より同窓会活動にご協力いただきありがとうございます。

昨年来続いておりますコロナ禍により、自粛生活が続き、先の見えない毎日に不安を抱いておられることと思います。また、生活に影響を受けられている皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、昨年一年間は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、同窓会も満足に活動することもできませんでしたが、今年は来年に予定しています「作陽短期大学・作陽音楽短期大学 同窓会(翠会)総会並びに懇親会」(2022年11月開催予定)に向けて準備を進めていきたいと考えています。このコロナ禍を乗り越え、これまでの鬱憤を晴らす意味でも前回にも増して大勢の卒業生の参加をお待ちしています。

最後になりますが、役員一同、皆様のご意見やお力をお借りしながら、これまで以上に同窓会を活性化していきたいと思っています。そして何より、この状況が早く終息し、平穏な生活に戻れ、また皆様とお会い出来る日を心より願っています。



作陽高校同窓会だより

岡山県作陽高等学校同窓会事務局

作陽高校同窓会会員の皆様には同窓会運営に対し多大なるご厚情をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年に続き今年もコロナが終息の気配を見せておりません。岡山県も5月に入り100人以上の感染者数が10日以上続きました。このような状況において同窓会としての活動も自粛せざるを得ません。全国におられます同窓生の皆さまも、生活や精神面でご不安やご不自由を余儀なくされていることでしょう。心よりお見舞い申し上げます。

令和2年も総会の中止を余儀なくされましたが、今年ももう一年我慢の年といたします。来年こそは晴れやかな気持ちでお集まりいただけること心から願っています。

本来ならここで令和2年度同窓会事業や支部の様子などをご報告するのですが、活動が自粛しているためご報告することがなく申し訳ありません。

同窓会の活動報告がございませんので、高校部活動の昨年の大きな活躍を報告させていただきます。

- サッカー部男子・・・第99回全国高校サッカー選手権大会出場
- サッカー部女子・・・第29回全日本高校女子サッカー選手権出場 準優勝
- 柔道部・・・第43回全国高等学校柔道選手権大会 個人3名出場
- ゴルフ部女子・・・2020年度全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 個人4名出場

今回は全国大会出場のみご報告いたしました。他の部も一生懸命頑張っています。皆さまの応援よろしく願います。同窓会からは上記の大会出場した部に、激励金を渡しています。

さて、令和5年4月より作陽高校が津山の地から、倉敷の地へと移転します。90年の歴史を引き継ぎ大学とともに益々発展し、永遠に作陽高校の名が残り続けてくれるよう、温かい心で見守り続けて頂ければと思います。

では、皆様のご健康であり、ますますご発展されますことを心より祈念いたします。

☆同窓会HPを開設していますので、アクセスしてみてください。

<作陽高校同窓会HP URL> <http://sakuyouhs-dousoukai.jp>

くらしき作陽大学・作陽短期大学の教育目的

■くらしき作陽大学の目的

本学は、大乗仏教に基づく宗教的情操教育により豊かな人間性を涵養するという建学の精神に則り、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究して、心豊かにいきいきと生きる職業人を育成し、学術の中心として社会の発展に寄与することを目的とする。

音楽学部の目的

・音楽学部の教育研究上の目的

建学の精神に基づく人間教育のもとに、音楽に関する質の高い専門性を身につけた心豊かにいきいきと生きる職業人を養成するとともに、国際的な音楽文化の教育研究拠点として社会に貢献することを目的とする。

・音楽学科の教育研究上の目的

国際的な音楽文化の教育研究を通して、音楽に関する豊かな感性と高度な技術とともに、社会性ある音楽家を養成する。

食文化学部の目的

・食文化学部の教育研究上の目的

建学の精神に基づく人間教育のもとに、食に関する質の高い専門性を身につけた心豊かにいきいきと生きる職業人を養成するとともに、食の教育研究拠点として社会に貢献することを目的とする。

・現代食文化学科の教育研究上の目的

食に関する教育研究を通して、食を総合的に学修した食文化に強い心豊かな栄養士ならびに教員等を養成する。

・栄養学科の教育研究上の目的

食と健康に関する教育研究を通して、健全な未来社会を築くために貢献できる心豊かな管理栄養士を養成する。

子ども教育学部の目的

・子ども教育学部の教育研究上の目的

建学の精神に基づく人間教育のもとに、保育と教育および子育て支援に関する質の高い専門性を身につけた心豊かにいきいきと生きる職業人を養成するとともに、保育と教育および子育て支援の教育研究拠点として社会に貢献することを目的とする。

・子ども教育学科の教育研究上の目的

保育と教育、子育て支援に関する教育研究を通して、現代の保育・教育現場に求められる高度な専門性と実践力を持った、心豊かな保育・教育等に従事する人材を養成する。

大学院音楽研究科の目的

広い視野に立って音楽に関する清深な学識を授け、地域の音楽文化の向上に貢献することのできる高度な専門性を有する人材を養成することを目的とする。

■作陽短期大学の目的

本学は、大乗仏教に基づく宗教的情操教育により豊かな人間性を涵養するという建学の精神に則り、深く専門の学芸を教授研究して、心豊かにいきいきと生きる職業人を育成し、学術の中心として社会の発展に寄与することを目的とする。

・音楽学科の目的

建学の精神に基づく人間教育のもと、音楽に関する豊かな感性と専門性をもって地域の文化や教育の向上のため心豊かにいきいきと生きる職業人を養成する。

・音楽専攻の目的

音楽文化の教育研究を通して、豊かな感性と高い専門性をもつ心豊かな人材を養成する。

・幼児教育専攻の目的

幼児教育と音楽文化の教育研究を通して、豊かな感性と専門性をもつ心豊かな保育・幼児教育に従事する人材を養成する。

2021年度 くらしき作陽大学 作陽短期大学

【オープンキャンパス】

くらしき作陽大学 作陽短期大学
2021
OPEN CAMPUS
6/26 7/25 8/22
sat sun sun
13:00 ~ 16:00 (受付 12:30 ~)
岡山・広島・香川・愛媛・高知・鳥取方面から地方送迎バス（無料）を運行
入試係電話 0120-911-394
入試係メール nyushi.sakuyo@ksu.ac.jp
入試係ウェブサイト https://www.ksu.ac.jp

【オープンセミナー】

オープンセミナー 2021
対象学部学科
食文化学部・子ども教育学部・短大幼児教育専攻
日程
★ 5月16日 ★ 10月17日
★ 6月20日 ★ 11月21日
★ 7月18日 ★ 2022年2月20日
★ 8月7日 ★ 2022年3月21日
★ 9月19日
※受付 13:30~15:45 ※保健教室 10:00~11:00 ※入試対策講座 11:10~12:30
オープンセミナー参加方法
大学のホームページの申し込みフォームより、
参加希望日の2日前までにお申し込みください。
（希望日当日の朝8時、希望日の15時まで）
ひとの心を動かすことになる。
くらしき作陽大学 作陽短期大学

【音楽講習会】

作陽
音楽講習会
要項 2021
開催日
5/16(日) 2021 4/26(日)
5/7(日)
6/20(日) 5/31(日)
6/18(土) 6/10(土)
7/18(日) 6/28(日)
7/8(土) 7/8(土)
9/19(日) 8/30(日)
9/9(土) 9/9(土)
10/17(日) 9/27(日)
10/7(土) 10/7(土)
11/21(日) 11/1(日)
11/11(土) 11/11(土)
12/19(日) 11/29(日)
12/9(土) 12/9(土)
2022 1/11(日)
2/20(日) 2/19(土)
3/21(日・祝) 2/28(日)
3/14(土) 3/14(土)
くらしき作陽大学・作陽短期大学
音楽学部 音楽学科音楽専攻

※各イベントの詳細について、くらしき作陽大学のホームページにてご確認ください。

問い合わせ先 くらしき作陽大学・作陽短期大学
〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾3515
Tel: 0120-911-394 (入試広報室) Fax: 086-436-0283
Email nyushi.sakuyo@ksu.ac.jp

令和2年度決算について

令和2年度決算の概要は以下のとおりです。
この決算は、5月25日に行なわれた理事会・評議員会の承認を受けたものです。

資金収支計算書

当該会計年度に行った諸活動に対応する全ての資金の動きを記録することによって
当該年度の収入と支出の内容を明らかにし支払資金の順末を表すものです。

【収入の部】

(単位:百万円)

科 目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,855	1,850	4
手数料収入	27	21	5
寄付金収入	87	106	△19
補助金収入	479	478	1
資産売却収入	500	700	△200
付随事業・収益事業収入	64	72	△8
受取利息・配当金収入	53	52	1
雑収入	84	83	1
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	329	287	42
その他の収入	107	97	10
資金収入調整勘定	△377	△411	34
前年度繰越支払資金	5,323	5,323	△0
収入の部合計	8,530	8,659	△128

学生生徒等納付金収入は、入学金を含む授業料などの学費収入です。

雑収入とは、学校法人の事業活動収入のうち、学生生徒等納付金から受取利息・配当金収入までのいずれにも該当しない事業活動収入をいいます。

その他の収入は前期末未収入金収入、貸付金回収収入、引当特定資産からの繰入金収入などです。

管理経費支出は、教育研究活動に間接的に要する経費で、一般経費のほか役員会、法人業務、教職員の福利厚生費、学生募集経費、食堂の経費などが加わります。

設備関係支出とは、教育研究用の機器備品、管理用機器備品、図書、車両といった固定資産取得のための支出です。

資金支出調整勘定とは、当該年度中に支払うべき支出であるが、支払いが次年度に延滞したため前期末未払金や、前年度に支払った支出を減額することにより支出額を調整するものです。

【支出の部】

(単位:百万円)

科 目	予算	決算	差異
人件費支出	1,209	1,218	△9
教育研究経費支出	609	487	122
管理経費支出	231	203	28
借入金利息支出	0	0	0
借入金返済支出	0	0	0
施設関係支出	1,911	1,692	219
設備関係支出	27	29	△1
資産運用支出	100	200	△100
その他の支出	122	110	12
(予備費)	0	0	0
資金支出調整勘定	△88	△82	△6
翌年度繰越支払資金	4,409	4,802	△393
支出の部合計	8,530	8,659	△128

*表示された数値以下の端数は個々に四捨五入してあるので、合計欄の数値と一致しない場合があります。

＜資金収支の概要＞

収入の大部分を占める学生生徒等納付金は18億5,000万円、寄付金収入は学園創立90周年記念募金、大学・短大後援会、高等学校PTAからの寄付金など予算比1,900万円増収の1億600万円、補助金収入は予算比100万円減収の4億7,800万円となりました。一方、主な支出については人件費支出が予算比900万円増額の12億1,800万円、教育研究経費支出が予算比1億2,200万円減額の4億8,700万円、管理経費支出が予算比2,800万円減額の2億300万円、資産運用支出が有価証券購入により予算比1億円増額の2億200万円となりました。

貸借対照表

期末(年度末)における資産・負債・基本金および収支差額を把握し、財務状態の健全性を表すものです。

【資産の部】

(単位:百万円)

科 目	令和2年度末	令和元年度末	増 減
固定資産	21,888	21,006	882
有形固定資産	16,525	15,130	1,395
土地	6,710	5,710	1,000
建物	8,307	8,493	△186
構築物	41	48	△6
教育研究用機器備品	66	71	△5
管理用機器備品	17	22	△6
図書	734	728	5
車両	20	25	△5
特定資産	1,870	1,870	△1
その他の固定資産	3,494	4,006	△512
流動資産	4,932	5,418	△486
資産の部合計	26,820	26,424	396

＜貸借対照表の概要＞

(資産について) 有形固定資産の土地の増加は高校移転予定地取得によるものです。有形固定資産の建物、構築物の減少の主因は減価償却によるものです。その他の固定資産の減少は有価証券の減少によるものです。

(負債について) 固定負債の減少は長期未払金の減少を中心としたものです。

(純資産について) 本年度は前年度対比で資産が4億1,900万円増加し、負債が2,300万円減少したことにより純資産は259億200万円となりました。

事業活動収支計算書

経常的な収支のバランスと臨時的な収支のバランスを区分して表示します。

従前の「消費収支計算書」の名称が平成27年度の改正で「事業活動収支計算書」に変更されました。

(単位:百万円)

教育活動収入の部	事業活動収入の部	科 目	予算	決算	差異		
		学生生徒等納付金	1,855	1,850	4		
		手数料	27	21	5		
		寄付金	83	97	△15		
		経常費等補助金	479	477	2		
		付随事業収入	64	72	△8		
		雑収入	86	84	2		
		教育活動収入計	2,593	2,602	△10		
		人件費	1,212	1,217	△4		
		教員人件費	822	827	△4		
教育活動支出の部	事業活動支出の部	職員人件費	307	304	4		
		その他人件費	83	87	△4		
		教育研究経費	871	745	126		
		管理経費	266	237	29		
		徴収不能額等	3	1	2		
		教育活動支出計	2,353	2,201	152		
		教育活動収支差額	240	402	△162		
		教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	45	44	1
				その他教育活動外収入	0	0	0
				教育活動外収入計	45	44	1
事業活動支出の部	借入金等利息		0	0	0		
	その他教育活動外支出		0	0	0		
	教育活動外支出計		0	0	0		
	教育活動外収支差額		45	44	1		
経常収支差額	285	446	△161				

学生生徒等納付金とは、授業料、入学金、教育運営費、実験実習費等の学費収入です。

手数料は、入学検定料、試験料、証明手数料とセンター試験の実施手数料が主なものです。

寄付金は、資金収入の寄付金だけではなく、現物寄付が含まれます。

経常費等補助金は、国庫補助金、地方公共団体補助金が中心です。

人件費は、教員人件費、職員人件費、退職給付引当金繰入額などです。

教育研究経費は、教育研究活動に必要な消耗品、旅費交通費、光熱水費などのすべての経費です。

管理経費は、教育研究の諸活動に間接的に必要な消耗品等の経費です。

教育活動収支差額は教育研究活動に必要な人件費、教育研究経費及び管理経費が教育研究活動によって得られた事業活動収入によって回収されていることを示すものです。

教育活動外収支差額は各種特定資産の運用により生じる特定資産運用収入や、これ以外の預金、貸付金等に係る、受取利息・配当金などで財務活動の収支バランスを示します。

特別収支差額は臨時的な事業活動に係る収支のことで、具体的には、特別収入としては、資産売却差額、施設設備寄付金、現物寄付、施設設備補助金、過年度修正額などが該当します。また、特別支出としては、資産処分差額、災害損失、過年度修正額などが該当し、臨時的な収支バランスを示します。

基本金とは、学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に維持するために事業活動収入から組み入れるもので、①取得した固定資産の価額、②計画に照らして将来の固定資産の取得に充てる額、③基金として保持し、その運用果実をもって事業を行う金銭等の額、④学校法人が円滑に運営するために恒常的に保持すべき種の4つがあります。固定資産の取得や売却、計画の変更などによりこの基本金の額に変動が生じた場合にそれぞれ「繰入額」「取崩額」として示しています。

《事業活動収支の概要》

事業活動収入の大部分を占める学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金等の教育活動収入の合計が予算に対して1,000万円の増収となりました。また、事業活動支出の大部分を占める人件費、教育研究経費、管理経費等の教育活動支出の合計は予算に対して1億5,200万円の減額となりました。よって教育活動収支差額は4億200万円の収入超過となりました事業活動全体では事業活動収入が26億5,700万円、事業活動支出が22億3,800万円となり基本金組入前当年度収支差額は4億1,900万円の収入超過となりました。また、当年度収支差額は12億4,500万円の支出超過となりました。

貸借対照表

【負債の部】

(単位:百万円)

科 目	令和2年度末	令和元年度末	増 減
固定負債	538	549	△10
流動負債	380	392	△13
負債の部合計	918	941	△23

【純資産の部】

(単位:百万円)

科 目	令和2年度末	令和元年度末	増 減
基本金	24,339	22,675	1,664
第1号基本金	24,137	22,472	1,664
第3号基本金	30	30	0
第4号基本金	172	172	0
繰越収支差額	1,563	2,808	△1,245
翌年度繰越収支差額	1,563	2,808	△1,245
純資産の部合計	25,902	25,483	419

【負債及び純資産の部】

(単位:百万円)

科 目	令和2年度末	令和元年度末	増 減
負債及び純資産の部合計	26,820	26,424	396

*表示された数値以下の端数は個々に四捨五入してあるので、合計欄の数値と一致しない場合があります。



創立90周年記念募金 募集要項

名 称／作陽学園創立90周年記念事業募金

募金目標金額／5,000万円

募金の種類／個人一口 5,000円(できるだけ複数口でご協力をいただければ幸いです)

法人一口 10,000円(できるだけ複数口でご協力をいただければ幸いです)

※個人、法人とも上記金額にかかわらず、有り難くお受けいたします。

募 集 期 間／2020年4月1日～2026年3月31日

募金の使途／①高校新キャンパスサポート募金

②教育環境サポート募金(対象:大学、短期大学)

③キャンパス緑化募金

④学生課外活動・部活動サポート募金(対象:大学、短期大学、高校)

⑤特定の学部・学科等サポート募金(対象:大学、短期大学、高校、こども園)

⑥松田藤子記念奨学金募金(対象:大学、短期大学、高校)

⑦その他

①高校新キャンパスサポート募金

津山市から倉敷市玉島八島に移転することで、学園設置校のくらしき作陽大学、作陽短期大学、くらしき作陽大学附属認定こども園との距離が近くなり、法人一体となった特色ある良質な教育を高等学校から一貫して提供することが可能となります。

岡山県作陽高等学校の新キャンパス事業にご参画いただき、「念願は人格を決定す 継続は力なり」を実践する生徒たちをサポートしていただきますようお願い申し上げます。

②教育環境サポート募金(対象:大学、短期大学)

くらしき作陽大学、作陽短期大学の教育研究に係る環境、空調、機器備品更新など施設設備を更に充実し、学生たちの学びをバックアップします。学生にとってより良い教育研究環境を提供するために活用させていただきます。

③キャンパス緑化募金

キャンパスの緑化・環境保全に活用させていただきます。

④学生課外活動・部活動サポート募金(対象:大学、短期大学、高校)

大学・短大の学生会、サークル活動、高校の部活動支援など各団体を直接支援できる制度です。

振込取扱票の通信欄にご指定の団体名をご記入ください。

⑤特定の学部学科等サポート募金(対象:大学、短期大学、高校、こども園)

作陽学園は、くらしき作陽大学(音楽学部、食文化学部、子ども教育学部)、作陽短期大学(音楽学科)、岡山県作陽高等学校、くらしき作陽大学附属認定こども園の多岐にわたる領域で構成されており、それぞれにおいて学是「念願は人格を決定す 継続は力なり」のもと各学部、学科等が特色ある良質な教育を行っています。ご指定いただいた学部・学科等の教育・研究の充実に充当させていただきます。

ご指定いただく学部・学科等は、払込取扱票の通信欄にご記入ください。

【学部・学科等】音楽学部、食文化学部、子ども教育学部、短大音楽学科、作陽高等学校、附属認定こども園

⑥松田藤子記念奨学金募金(対象:大学、短期大学、高校)

本学園創立者である故松田藤子学園長の遺志に基づき、卒業年度において学費支持者の死亡、自然災害等により学費納入が著しく困難となった学生に対して給付される奨学金(大学、短期大学)。学業・人物ともに優秀で、他の模範となる生徒と認められた者に対して支給(返還なし)される奨学金(高校)をサポートする募金です。

⑦その他

特に使途のご指定のない寄附に関しましては、本学園のさらなる発展のため諸事業に係る経費に充当させていただきます。

学園報に関するお問い合わせは
作陽学園事務局 学園報担当(企画広報)

〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾3515
tel 086-523-0822/fax 086-436-0283
Eメール sakuyo.kikaku@ksu.ac.jp